

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第4部門第1区分
 【発行日】平成30年3月1日(2018.3.1)

【公表番号】特表2017-512271(P2017-512271A)
 【公表日】平成29年5月18日(2017.5.18)
 【年通号数】公開・登録公報2017-018
 【出願番号】特願2016-565560(P2016-565560)
 【国際特許分類】

E 0 4 H 9/02 (2006.01)

E 0 2 D 27/34 (2006.01)

E 0 2 D 27/02 (2006.01)

【F I】

E 0 4 H 9/02 3 3 1 Z

E 0 2 D 27/34 B

E 0 2 D 27/02

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月19日(2018.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

地面(100)と支持構造体(2)との間を接合するためのディシペータ(1)であって、

地面(100)に固定されることができ、かつ接触基部(4)を支持する支持基部(3)を備え、前記接触基部(4)は、動力学的接続手段を介して支持構造体(2)に関連付けられることができ、

前記接触基部(4)と前記支持基部(3)との間に接合手段(10)が設けられ、地面(100)と平行な少なくとも2つの方向に沿った前記支持基部(3)に関する前記接触基部(4)の動きを可能にするように適合され、

前記支持基部(3)と前記接触基部(4)との間で作用し、前記支持基部(3)と前記接触基部(4)との間の相対的な動きを制御するように適合される制御手段(11)がさらに設けられ、

地面(100)と前記支持構造体(2)との間で作用する少なくとも1つのロッド状散逸体(20)を備えることを特徴とし、前記ロッド状散逸体(20)は、散逸型の挙動を少なくとも部分的に有する、ディシペータ(1)。

【請求項2】

前記地面(100)と前記支持構造体(2)とを接続する少なくとも1つのヒューズ付き型装置(30)を備えることを特徴とし、前記ヒューズ付き型装置(30)は、前記地面(100)と平行な平面上で前記支持基部(3)と前記接触基部(4)との間で作用するあらかじめ設定された応力閾値未満で前記地面(100)と平行な前記少なくとも2つの方向に沿った前記接触基部(4)と前記支持基部(3)との間の相対的な動きを防ぐように適合される、請求項1に記載のディシペータ(1)。

【請求項3】

前記ヒューズ付き型装置(30)は、前記接触基部(4)とそれぞれの前記支持基部(3)とを接続することを特徴とする、請求項2に記載のディシペータ(1)。

【請求項 4】

前記ロッド状散逸体(20)は、前記支持基部(3)と前記それぞれの接触基部(4)との間に配置されることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 5】

前記地面(100)に固定されることができるとも1つの基部本体(3a)と、前記支持構造体(2)に固定されることができるとも1つの当接体(4a)とを備えることを特徴とし、前記ヒューズ付き型装置(30)および/または前記ロッド状散逸体(20)は、前記基部本体(3a)と前記それぞれの当接体(4a)との間に配置される、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 6】

前記地面(100)と実質的に平行な平面に対して垂直な方向に沿った前記支持構造体(2)の動きを防ぐように適合される少なくとも1つの転倒防止装置(40)を備えることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 7】

前記接合手段(10)は、前記支持基部(3)に関する前記接触基部(4)の動きを制御するための手段(11)を備えることを特徴とし、前記接合手段(10)は、弾性型の挙動、または粘弾性型の挙動、または粘弾塑性型のもしくは可塑性のもしくは粘着性の、もしくは弾塑性型の挙動を実質的に有する、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 8】

前記接合手段(10)は、前記地面(100)と実質的に平行な平面上での前記支持構造体(2)の動きを可能にするように適合されることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 9】

前記ロッド状散逸体(20)は、前記地面(100)に対して実質的に直角に配置される主要な方向に沿って延在することを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 10】

前記ロッド状散逸体(20)は、抵抗部分(22)および散逸部分(21)を備えることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 11】

前記抵抗部分(22)は前記支持構造体(2)に接続され、前記散逸部分(21)は前記地面(100)に接続されることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 12】

前記ロッド状散逸体(20)の前記散逸部分(21)は、弾性または可塑性または粘性または弾塑性または粘弾性または粘弾塑性要素を介して、前記抵抗部分(22)の代わりに、同じく散逸性の別の部分に接続されることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 13】

前記ロッド状散逸体(20)は、鉛、鉛合金、アルミニウム、アルミニウム合金、鉄、鋼、ステンレス鋼、エラストマー、ポリマー材料、複合金属材料、複合ポリマー材料、またはその組合せを含むグループから選択される材料からなることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 14】

前記ロッド状散逸体(20)は、等方性の挙動を有するように、その延長部分に沿って一定のまたは可変の円形の横断面を有する細長い形状を有することを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項 15】

前記ロッド状散逸体(20)は、スロット付きプレートを介して前記支持構造体(2)と接合されることを特徴とし、前記プレートは、地震事象中に前記スロット内で前記ロッド状散逸体(20)の端部が摺動することを可能にするように適合される、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項16】

さらなるエネルギー散逸を可能にするように適合される少なくとも1つの介在要素を、前記ロッド状ディシペータ(20)と前記それぞれの当接体(4a)との間に備えることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項17】

前記スロットは、ガスケットに、および/または摩擦係数が低い要素に、および/または玉継手に関連付けられることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項18】

前記スロットは、前記ロッド状散逸体(20)の前記端部のためにストローク限界を規定することを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項19】

前記ロッド状ディシペータ(20)の一端または両端には、制動要素の有無に関わらず停止保持器があることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項20】

前記ヒューズ付き型装置(30)は、少なくとも部分的に、ポリマー材料、好ましくはABS、または金属材料、または石状の材料からなることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項21】

前記ヒューズ付き型装置(30)は、第1の材料からなる抵抗部(30a)と、第2の材料からなる破壊予定部(30b)とを備えることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項22】

前記破壊予定部(30b)は、横断方向に平行な方向(通路交差方向)に沿って、かつ前記支持構造体(2)の長手方向に平行な方向(通路下り方向)に沿って異なる性能を有し、好ましくは前記支持構造体に対する収納動作中に適切な抵抗力を確実にするために前記通路交差方向により大きな抵抗力を有することを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項23】

前記ヒューズ付き型装置(30)は、前記破壊予定部(30b)を、スロット付き要素の介在によって、前記地面(100)および/または前記支持構造体(2)と接合させることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項24】

前記スロット付き要素はガスケットを備えることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【請求項25】

前記スロット付き要素および/または前記スロットは、前記基部本体(3a)に、および/もしくは前記ストリンガー(2b)に、および/もしくは前記支持構造体(2)の前記支柱構造体(2c)に接続されるか、または前記基部本体(3a)に、および/または前記ストリンガー(2b)に、および/または前記支柱構造体(2c)に規定されることを特徴とする、先行する請求項のうち1つ以上に記載のディシペータ(1)。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

好都合に、ディシペータ1は、地面100と支持構造体2とを接続する、少なくとも1つのヒューズ付き型装置30を有する。